

県政協議会

令和元年十一月十九日(火)

午前十時

- 一、令和元年度十二月補正予算(案)の概要について
- 二、知事の中国大連市訪問結果について
- 三、その他

令和元年度12月補正予算（案）の概要について

令和元年11月19日

（単位：千円）

一 予算規模

1 一般会計

補正額	2,705,749
補正後の規模	587,734,597
前年度12月補正後予算との対比	△15,141,562 (2.5%減)

《補正予算の財源》

特定財源	1,936,642
国庫支出金	1,587,908
繰入金	330,675
その他	18,059
一般財源	769,107
繰越金	769,107

2 特別会計

県立病院機構施設整備等貸付金特別会計 $\Delta 319,900$

<債務負担行為>

能代港エネルギー基地建設用地整備事業特別会計 $(940,000)$

港湾整備事業特別会計 $(1,330,000)$

3 企業会計

電気事業会計 $\Delta 29,895$

工業用水道事業会計 $\Delta 327$

二 補正予算（案）の主な内容

今回の補正予算（案）は、新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略に係る事業など「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上した。

I 「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業

- | | |
|--|-----------|
| (1) ①CSF等緊急防疫対策事業 | 76,160 |
| CSF（豚コレラ）等の防疫対策として、農場周囲に野生イノシシ等侵入防止用の防護柵を設置する養豚経営体に対し助成する。 | |
| ・実施主体 県農業公社 | |
| ・補助率 1/4（県10/10）
※1/2国直接補助 | |
| ・限度額 防護柵3,750円/m、可動柵10,000円/m | |
| (2) 本社機能等移転促進事業 | 21,991 |
| 県外から本社機能等を移転する企業に対し移転等経費の一部を助成する。 | |
| ・補助先 羽田電線(株) | |
| ・補助対象 建物及び付属設備の新增築に要する経費
設備の取得に要する経費 等 | |
| ・補助率 4/10（県10/10） | |
| ・限度額 4,000万円 | |
| (3) 医療提供体制整備費補助事業 | 10,800 |
| がん診療連携拠点病院等が行う設備整備に対し助成する。 | |
| ・補助先 厚生連（由利組合総合病院） | |
| ・補助率 1/3（県10/10） | |
| (4) 地方独立行政法人秋田県立病院機構支援事業 | 319,875 |
| 脳・循環器疾患の包括的な医療提供体制を構築するため、同機構が行う循環器・脳脊髄センターの既存棟大規模修繕工事に対し助成する。 | |
| ・補助率 1/2（県10/10） | |
| (5) 特定医療費（指定難病）助成事業 | 141,651 |
| 指定難病に係る医療を確立・普及するとともに、患者の負担軽減を図るため、特定医療費（指定難病）を助成する。 | |
| (6) 地域医療介護総合確保基金積立金 | 2,315,969 |
| 地域における医療・介護の充実を図るための事業に活用する基金の積み増しを行う。 | |
| ・積立額 23.2億円（国2/3、県1/3） | |

<債務負担行為>

○秋田米をリードする新品種デビュー対策事業 (26,408)

令和4年度の市場デビューを目指す秋田米新品種に対する関心と期待感を高めるため、名称を全国公募するとともに、SNSやマスメディアによる情報発信等を行う。

- ・事業内容 名称の公募
商標の出願、登録
サンプル米の製作、配布
- ・設定期間 令和2年度

○2020プロジェクト推進事業 (11,022)

デンマークナショナルボートチームが行うオリンピック事前合宿のため、大潟村が実施するコース整備に係る経費の一部を負担する。

- ・設定期間 令和2年度

○ミュージアム活性化事業 (45,340)

県民に多彩な芸術鑑賞の機会を提供するため、県立美術館、近代美術館及び博物館において特別展を開催する。

- ・事業内容 ダリ展、秋田蘭画展、美の極致展 等
- ・設定期間 令和2年度

II 公共事業

<債務負担行為>

○国庫補助事業 (3,434,600)

- ・地方道路交付金事業（改築） 1,812,000 千円
- ・地方道路交付金事業（補修） 818,000 千円
- ・河川災害復旧助成事業 300,000 千円
- ・地方道路交付金事業（雪寒） 151,000 千円
- ・海岸防災対策事業 110,000 千円
- ・河川改修事業 102,000 千円
- ・地方道路交付金事業（交通安全） 80,000 千円
- ・地方道路交付金事業（電線共同溝） 61,600 千円

○県単独事業 (1,219,000)

- ・県単道路補修事業 747,700 千円
- ・県単砂防事業 204,000 千円
- ・県単河川改良事業 151,000 千円
- ・道路総合防災対策事業 67,000 千円
- ・県単道路除雪事業 35,000 千円
- ・県単道路維持修繕事業 14,300 千円

○災害復旧事業 (360,000)

- ・県単災害復旧事業 360,000 千円

Ⅲ 人件費

△488,827

人事委員会勧告及び実績見込みに基づき、給与費を補正する。

- ・人事委員会勧告分 775百万円
(勧告の概要)
 - ・給料表の見直し (+0.11%)
 - ・期末・勤勉手当 (+0.10月 年間 4.25→4.35月)
- ・実績見込み分 △1,264百万円

Ⅳ その他

<債務負担行為>

○広報事業 (99,645)

広報紙やテレビ等により、県政及び県議会の情報を提供する。

①県広報

- ・事業費 57,342千円
- ・設定期間 令和2年度

②議会広報

- ・事業費 42,303千円
- ・設定期間 令和2年度

○道路管理費 (1,018,000)

道路照明灯について、リースによるLED化を図る。

- ・設定期間 令和2～12年度

○交通安全施設整備・維持管理事業 (60,000)

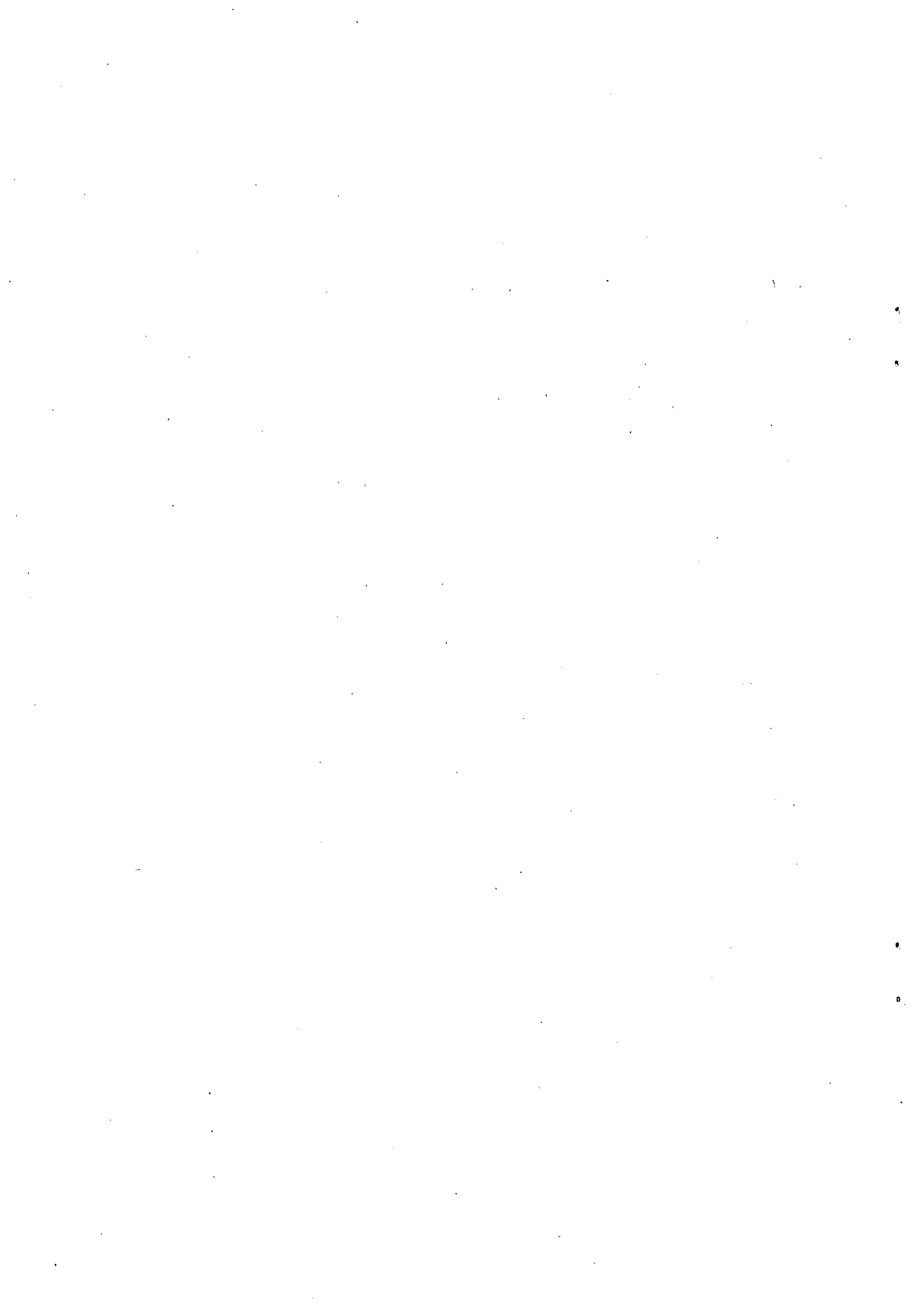
消雪期の早い段階において、横断歩道や車両のはみ出し禁止線等の再塗装を実施する。

- ・設定期間 令和2年度

○指定管理者制度導入施設の管理運営事業 (1,374,158)

令和2年度以降の管理に係る協定を締結する施設について設定する。

施設名	契約締結期間	債務負担行為額(千円)
あきた芸術劇場	令和3～8年度	873,093
県立美術館	令和2～6年度	501,065



知事の中国大連市訪問結果について

令和元年11月19日
企画振興部
観光文化スポーツ部
建設部

中国大連市との交流の推進を図るため、11月10日から13日にかけて、知事、県内4市町長等や商工団体等の関係者で構成する訪問団が大連市を訪問し、青少年交流や医療、経済を含む多分野における交流の促進に関する協定書を締結するとともに、観光セミナーでのPR、クルーズ船誘致に向けた関係者への働きかけを行った。

大連市訪問の結果と今後の対応について

(1) 「友好関係に関する協定書」の締結について

大連市と青少年交流や医療、経済等多岐にわたる分野での交流の推進について合意し、「友好関係に関する協定書」を締結した。また、大連秋田県人会や大連市中日友好協会との情報交換会等を通じ、秋田との交流促進について依頼した。

今回の訪問では、本県の日本酒や食品を紹介したところ高い関心が示されており、県産品の売り込み強化など、経済を含む幅広い分野での交流の拡大について関係機関と連携し取り組んでいく。

(2) 観光誘客について

大連市と仙台市を結ぶ定期航空路線が再開されたことから、観光誘客に向けて、現地旅行エージェント等を対象に観光セミナーを開催し、県内市町長等とともに本県の魅力をPRした。

今後は、現地旅行エージェントに対し、県内泊の旅行商品の造成を働きかけていく。

(3) クルーズ船誘致について

世界的にも大規模なクルーズ市場に成長した中国からのクルーズ船の誘致に向けて、現地旅行エージェントや大連市等の関係者に本県への寄港を働きかけたほか、大連港を視察した。

今後は、中国のクルーズ市場や船会社等の動向を注視しながら、寄港に向けた誘致活動を行っていく。

